

# かたらく

## 特別企画

就活に関する悩みや相談をサポート。仕事探しや、再就職を考えたら

# 「東京しごとセンター多摩」 に行こう！

P2~



### 「国際比較」

P10~

「台湾のくらし」

「日本のくらし」

黄 春美さんに聞く

★台湾料理のレシピ付



### 男女共同参画 シンポジウム

P8~

「男女共同参画  
社会実現の先に

〜仕事と家庭、私たちの

暮らしはどう変わるのか〜」

暮らしてはどう変わるのか〜」

杉尾 秀哉 講演会



### 小金井 学ぶ P5~

「すべてにタックル！

ラグビーに、学びに、

そして暮らしに」

東京学芸大学ラグビー部女子部員と  
鈴木部長のお話

就活に関する悩みをサポート。仕事探しや、再就職を考えたら

# 「東京しごとセンター多摩」

## に行こう！



JR中央線・西武線「国分寺駅」南口徒歩5分のところにある「東京しごとセンター多摩」は、仕事探しを支援し、就職活動に関する悩みを相談できる場所です。女性の再就職にも積極的に支援されていることを知り、センターの機能等についてお話を聞きました。いろいろなセミナーを受けることができ、専任アドバイザーが親身になってアドバイスをしてくれます。



### 「東京しごとセンター多摩」ってどんなところ？

東京都が設立した公益財団法人東京しごと財団（本部：千代田区飯田橋）の多摩の拠点として、平成19年8月から事業を開始いたしました。すべてのサー

ビスを無料でご利用いただけます。東京の有効求人倍率（※）は全国に比べて高いという特性を活かして、東京しごとセンター多摩では、セミナーや専任アドバイザーによるマンツーマンの支援を通じて、人と仕事のミスマッチの解消を図り、就職に結びつけています。就職支援アド

バイザーのカウンセリングは1人1回約50分です。じっくりお話を聞き、就職相談や職業紹介、そして就職後も仕事が決まるように、フォローや相談も行っています。男性・女性を問わず全年齢層の方々に利用されています。

（伊藤さん談）

※専門業務は、テンプスタッフキャリアコンサルティング(株)に委託

※有効求人倍率：求職者（仕事を探している人）1人あたり何件の求人があるかを示す指標。倍率が高いほど求人が多い。（全国0.92倍、東京1.36 平成25年6月現在）

### ●セミナー

毎日、多数のセミナーが開催されています。専任アドバイザーと相談しながら、



左から伊藤所長、就職支援アドバイザーの青樹さん、斉藤さん、岡部さん

東京しごとセンター多摩

所長 伊藤 憲一さん

テンプスタッフキャリアコンサルティング株式会社

副統括責任者 青樹 朱実さん

セミナー・企画 斉藤 ゆみこさん

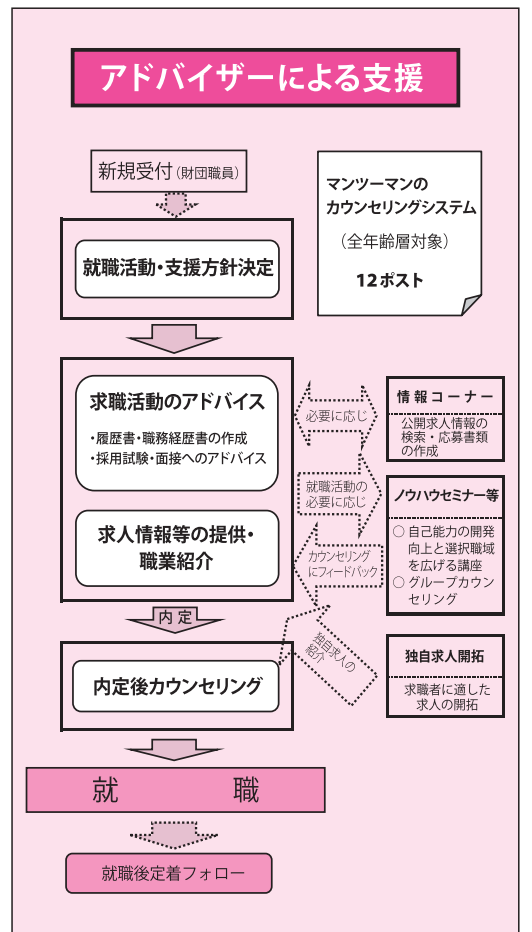
就職支援アドバイザー 岡部 康代さん

ご利用者に適したセミナーが受けられます。面接技法などの「就職ノウハウ基本セミナー」、ワードやエクセルなどが学べる「能力開発講座」、フリーター、女性定年退職者向けセミナー等、多様なセミナーがあり好評です。

### ●就職支援アドバイザーによる支援

利用者にあつたきめ細やかなサービスを目指しています。課題は一人一人違いますので、その方にあつた丁寧な対応を心がけています。例えば「ずっと専業主婦でしたが、今後の仕事について相談したいです」、「今までバリバリ仕事をしていましたが子育てと両立したい」と思い、違った仕事を探したいです」など、個別のさまざまな相談に具体的にのっています。

（岡部さん談）



東京しごとセンター多摩の概要より抜粋

## 女性の再就職

出産・育児・介護などで仕事を離れた方が、再就職を目指す際の利用の仕方

2008年のリーマンショック以降の就職環境は厳しいですが、リーマンショック時に仕事に携わっていなかった専業主婦の方ですと、現在の職場の厳しさが理解できていないように思われます。以前の感覚で会社に戻ろうとしても、すぐにはそのギャップを埋めることは難しいでしょう。全般的に会社に余裕がなくなり、今求められているのは即戦力です。正社員が減り、新人育成にも余裕がありません。だから逆にパートの雇用も生まれてくるなど、働き方にも多様性がでてきています。

(青樹さん談)

### ●まずは、自分理解

家事に専念していた女性が就職相談にきて仕事が決まりましたが、「母親が働いていると子どもがやっぱりかわいそう」と内定を断ったことがありました。この場合、企業からは「だから家族持ちの女性は困る」と思われ、また断った女性自身も「何で子どものために仕事を諦めなくてはいけないのだ」という気持ちになり、双方不幸なことです。だから求人を探す前に自分を知り、理想(なりたい自分)と現実(今の自分)のギャップを埋めることが必要です。セミナーで自分自身に向き合い、個別対応でアドバイスを聞きながら、自分の希望を確認し決断していくことが大事です。

(斉藤さん談)

### ●女性再就職サポートプログラム

例えば「はじめての経理コース」では、経理の実務経験がない方が対象です。このセミナーでは経理の勉強以外にワークも行い、自分について何度も考える機会をもちます。ワークでは講師や20代から50代までの幅広い年代の受講生と話します。いろいろな気づきが生まれます。「どっち方向に進みたいか」、「正社員を希望していたが子どもの手が離れるまではパートにしよう」など、だんだんと自分の気持ちや考えの落としどころがわかってきます。「勉強+αが役立つ」と大変好評です。

(斉藤さん談)



平成24年度女性のための再就職支援セミナーの様子(小金井市共催)

## 再就職Q&A

就職支援アドバイザーの方々に再就職の気になることを聞いてみました。

**Q1** 女性が仕事と家庭を両立する秘訣はありますか？

A1

(斉藤さん) 家事に完璧を求めない。家事をさぼることや、手を抜くことに納得できないとダメです。仕事は手を抜けません。掃除をせすイライラして家を出てきたとしても、それを負担に思わない考え方を身につけてください。

(青樹さん) 子どものそばにいないこと、

収入が多いこと、やりたい仕事をするなど、自分にとって何が幸せかを考えてください。

(岡部さん) まずは健康、そして時間の

使い方。朝型か夜型か。私も以前朝4時に起きて新聞を読むなど上手な時間管理を心がけていました。工夫する力、隙間時間の利用を考えてみましょう。

**Q2** 面接の際に気をつけること、アピールの仕方を教えてください。

A2

(斉藤さん) 女性は、自分のペースで話

したい人が多いようです。家庭に  
いると夫や子どもに自分のペース  
で話すことで、会話が成立してし  
まいます。しかし、採用面接では  
面接官の理解を得るような話し方  
を習得することが課題です。

(青樹さん) 短い時間できちんと整理を  
して話す訓練をしてください。

(岡部さん) 過去に経験した仕事を「た  
だの事務です」という人がいます。  
事務でも、「経費を少なくするた  
めに努力しています」、「アシスタ  
ントとして営業が気持ちよく過ご  
せるようにしています」など、当  
たり前のことでもきちんとできて  
いれば、それはアピールポイント  
になります。

### Q3

子どもを預けて働くことに迷いを  
もつ方へアドバイスをお願いします。

### A3

(岡部さん) 子どもを預けることについ  
ては個人差がありますね。子ども  
が一人なので、きょうだいのように  
遊べる友達をつくるために、保  
育園に預けたいと思う方もいます。  
アドバイザーとの面談は、子連れ  
だと話が進まないこともあります。  
そこであえて面談の時に子どもを

預けることをお勧めして、子ども  
を預けると自分がどう感じるかを  
体験してもらっています。

### Q4

公立の保育園になかなか入れない  
場合、どうしたらいいですか？

### A4

(岡部さん) 公立の保育園を利用できれ  
ば、確かに費用面で助かります。  
しかしまず民間の保育制度を利用  
して実績をつくるという覚悟も必  
要だと思います。収入より保育料  
のほつが高くて、やってみるこ  
とが大事です。自分に都合のいい  
ことばかり考えてはダメで、自分  
で情報収集をして身を持って理解  
することも必要です。

### Q5

面接で何回も採用されない人にア  
ドバイスをお願いします。

### A5

(齊藤さん) 繰り返し採用されない人の  
中には、アドバイザーからみて合  
っていない仕事を希望している人  
もいます。必ずしも本人に落ち度  
があるというわけではありません。  
人事は社風、社員とのマッチングで、  
合っているかどうかという判断を  
して、採用しています。気持ちの  
ケアもしていきますので、自分に

合う企業を見極めていきましょう。

### Q6

仕事を離れている間の心構え、す  
るべきことがあれば教えてください。

### A6

(青樹さん) 社会につながっていないよ  
うに気持ちをもつことです。テレ  
ビでも株価はわかるし、多くの情  
報があります。  
(齊藤さん) 自分と夫と子どもの世界で  
は、社会人として発展性に欠けて  
しまいます。外に出る。何でもい  
いけれど、生の声を聞くことが大  
事です。狭い世界にとどまらない  
こと。

(岡部さん) 好奇心を忘れないでほしい。  
本屋を歩けばトレンドがわかる。  
以前自分も子育てで職業を離れた  
ことがあり、住んでいた区の区報  
をよく読んでいました。区の企画  
実行委員に応募して講座を作った  
ことは、大変身になりました。保  
育が付いている講座もありますの  
で、子どもを預ける訓練にもなり  
ます。ぜひ、情報をつかみ行動し  
てください。



#### 東京しごとセンター多摩

所在地 〒185-0021 東京都国分寺市南町 3-22-10  
(東京都労働情報センター国分寺事務所 2階)  
問い合わせ先 042-329-4510  
利用時間 平日 9:00 ~ 20:00 土曜日 9:00 ~ 17:00  
※日曜・祝日・12/29 ~ 1/3 は休業

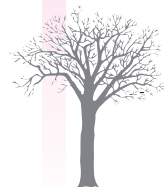


#### 取材を終えて

伊藤所長さんより「東京には全国か  
ら優れた人材が集まってきていま  
す。職務能力の高い女性が多くいら  
っしゃいます。家庭にこもると情報  
がとれません。資格をもった専門  
家がアドバイザーをしてくれます  
ので、ぜひ東京しごとセンター多  
摩をご利用いただきたいと思いま  
す。お待ちしております。」  
というお言葉をいただきました。就  
職支援アドバイザーの方々のお話も  
参考になることばかりでした。利  
用しないともったいたいですね。(高)

# 小金井

で学ぶ



## 「すべてにタツクル！」

ラグビーに、学びに、そして夢に」

### 東京学芸大学ラグビー部女子部員と鈴木部長のお話

七人制ラグビー（男子、女子）が、2016年のリオ五輪で正式種目に決まりました。私たち市民編集委員には、ラグビーは、男子のスポーツというイメージがありました。小金井市に所在地を置く東京学芸大学ラグビー部には、現在、女子選手が3人いて、それぞれが日本の女子のトップクラスの選手として活躍していると聞きました。

そうした折、6月29日にモスクワで開催されたラグビーワールドカップセブンス2013に同大学ラグビー部の谷口令子選手が日本代表としてノミネートされたことを知りました。

そこで、我が街にラグビー旋風が巻き起こることを期待しつつ、同大ラグビー部の鈴木部長と女子ラガー3選手にラグビーに取り組んだ経緯や魅力を伺いました。

#### 《はじめに、トップアスリートの風格が漂う谷口選手を中心に、3選手にお聞きしました》

##### ●ラグビーを始めたきっかけと魅力は？

〈谷口さん〉小学校時代に5歳上の兄がラグビースクールで活躍しているのを

見て、その影響を受けました。学芸大には、国立大学を目指していた事や、将来、指導者になりたいという夢があること、校舎や正門の雰囲気が好きで、入学を決めました。

ラグビーは、何よりチームワークが求められ、その絆が魅力です。また、



谷口さん

ボールが均等に渡り、チーム全員で楽しめる事や、サッカーはより高度な技術が要求されますが、ラグビーは初心者でも、練習を重ねる事で上達出来る所も魅力の一つです。そして、ラグビーから耐える事の大切さを学ぶ事ができました。

〈末さん〉家の近くにグラウンドがあり、3歳くらいからラグビーの練習風景に

#### <インタビューした方々>

- 鈴木 秀人さん：東京学芸大学教育学部 健康・スポーツ科学講座教授、ラグビー部部长
- 谷口 令子さん：同大教育学部中等教育教員養成課程保健体育専攻3年、ラグビー部、7人制ラグビー女子日本代表
- 末 結希さん：同大教育学部初等教育教員養成課程保健体育選修2年、ラグビー部、7人制ラグビー女子日本代表サポートメンバー
- 門脇 桃子さん：同大教育学部芸術スポーツ文化課程生涯スポーツ専攻1年、ラグビー部、高校3年時18歳以下女子日本代表



末さん

接していました。そこで興味が湧き、中学校でラグビー部に入部しました。ラグビーの好きなところは、忍耐力が育まれる事と、初心者でも蹴って、投げて、ぶつかり合いながら限りなくチャレンジ出来る事です。

〈門脇さん〉幼稚園児のとき、兄がラグビーを楽しそうにプレーしているのを見て、取り組むようになりました。学芸大には、教員になりたい夢とラグビーの両立を目指したこともありましたが、なにより先輩の谷口選手がいた事が大きかったです。ラグビーは、身体の差があっても、チャレンジ可能な面を持ち合わせていて、また、世界大会がある事も魅力です。



門脇さん

●これまで印象に残った試合は？

〈谷口さん〉防衛大学校との試合が強く印象に残っています。それから、少しずつプレーのタイミングが合ってきたように思います。

●学芸大ラグビー部では男子と一緒に練習していますが、男子にかなわない、または負けられないと思うことはありませんか？

〈谷口さん〉小さいころから男子の中で練習していたので、入部に迷いはありませんでした。入学試験の実技でラグ

ビーを選び、鈴木先生と話をして、ラグビー部に入りたくないと訴えました。気持では男子に負けなかつてもりが、入部して、体のこなし方やスピード、展開が速く、追いつけないことで悩みましたが、練習を重ね、防衛大との試合に出るチャンスももらい、タックルで男子選手のパンツを破ってしまっただけではありません(笑)。

耐えるという点では、女子の方が強いと言われていたようです。女子ラグビーは、女子サッカーとよく比較されます。サッカーは小さいころからやっていて、技ができないとできない競技ですが、ラグビーは練習を重ねれば上手くなるため、他のスポーツから転向してくる人もいます。これから伸びていくスポーツだと思っています。



谷口選手(左)と末選手(右)  
谷口選手は日本代表ユニフォームを着用  
©東京学芸大学広報企画室

《鈴木部長にお聞きしました》

●貴学のラグビーに取り組まれた経緯をお聞かせください。



鈴木部長

私は中・高校時代からラグビー部に所属しておりました。そして、本学で監督を務めた後、現在ラグビー部部長として指導に当たっています。女子ラグビーについては、私は当初その知識も充分持ち合わせておりませんでしたし、まだ女子ラグビーのレベルも低く、関心はそれほどありませんでしたので、谷口選手が本学に入学して、ラグビー部への入部を希望していることを知り、大変なことになったと思いました。そこで、自分も研究しなければと思い、大学の男女共同参画のOPGE助成事業の募集を知り、研究費を得ることができました。

谷口選手は当時、アンダー18に入っていました。フル代表にしたい、そして学芸大でしか学べないことを教えようとの思いがありました。私が当時、イギリスの研究をしていたこともあり、ラグビーを産んだ本場英国の文化と土壌を学ばせたく、イギリスに連れて行ったこともありました。

●貴学のラグビー部の構成と他大学チームと比べてその位置は？

現在の部員は4名のマネージャーを含め35名で、その内女子3選手となっています。地区対抗大学ラグビー関東1区に所属し、他大学と数多く対外試合を組み、今、関東大学対抗戦Bグループの上位程度の力を持っています。

●女子3選手の印象をお聞かせください。

谷口選手は日毎にパワーとスピードが備わり、状況判断が良くなってきました。末選手は脚力も加わり、判断力がアップしてきていますし、門脇選手は昨年末に怪我をしましたが、回復し、身体のコなし方が上手くなっています。



練習風景(門脇選手)



東京学芸大学ラグビー部の集合写真

©東京学芸大学広報企画室

●日頃の練習など1年を通じてのスケジューリングは？

授業を終えた夕刻（ナイター施設あり）に、週5日を練習にあてていますが、週末は対外試合を含め実践形式で取り組んでいます。

●女子3選手は男子選手と共に練習していますが、先生や男子選手に違和感はありませんか？

大学の男子選手は優しく受け止めていて、それほど違和感はありませんでした。谷口選手が代表に選ばれた時など、男子選手が寄せ書きをしたり、マスコットをプレゼントしていたりしました。練習の際は、男子が女子を避けたりしないよう、デモンストレーションのときに女子選手を前に出すなどの工夫をしたり、女子選手が試合で足を引く張れば、男子と同じように皆の前で注意します。とにかく、けがをさせないようにと思っています。

女子選手は確かに身体の作りも違い、体調の変化による対処など難しい点もあります。指導者次第の側面もあると感じます。以前は性別、年齢など異なるカテゴリーで試合をしてはいけないというルールがありました。谷口選手の入学以後、ラグビー協会では、注意して指導すれば異なるカテゴリーで

も試合が可能とされる競技規則の改正がありました。

●最後にラグビーの魅力って何ですか？

基本的に制約が少なくシンプルなスポーツです。他のスポーツで禁止されていることもでき、野蛮なスポーツですが、だからこそ自分をコントロールすることが求められます。女子選手にとっては、体調管理にハンディはあるかもしれませんが。でも、勝った喜びは格別なものです。ともかくラグビーは面白いですよ！

### 取材を終えて

ラグビーは、One for All, All for One、二人のプレーはチームの為に、チームは一人の為に」とする精神を持っています。取材した女子ラガー3選手が、共に「チームプレー」をすべて優先させ、その大切さを強調する姿に触れ、互いの絆の強さを深く聞き手に伝えさせてくれました。確かに女子ゆえの身体の違いはあっても、それを乗り越える強い精神を持ちつつ、グラウンドで一心不乱に球を追う姿に大きなエールを送りました。また同時に、鈴木部長やマネージャーなど支えるスタッフの存在があつてこそ、勝った喜びや感激が生まれるに違いありません。（吉）

# 男女共同参画 シンポジウム

## 男女共同参画社会実現の先に

### 「仕事と家庭、私たちの暮らしはどう変わるのか」

杉尾さんは、テレビで受けるイメージとは少し異なり、とても面白い方で、ユーモアもあり、それでいて非常に確かな言葉で、物事を語る方でした。今回は、大いなる熱意を持った、茶目っ気たっぷりな杉尾さんを迎え、ご自身の体験から、男女共同参画について語っていただきました。(佐)



すぎお ひでや  
杉尾 秀哉さん

TBSテレビ報道局 解説・専門記者室長

## キャスター時代

まず男女共同参画社会とは、男女がかわらず、意識に応じてあらゆる分野で活躍する社会と、思っています。私は、1993年に、「ニュースの森」のキャスターをやるようにいわれましたが、最初は自分がキャスターになるなどとは思いませんでした。それは、子どものころ、少し吃音まうおんがあった為、2年間、訓練に通って直したということがあったからです。自分は到底、人様の前でしゃべれるとは思っていませんでした。それが、今は、この通りに、室長となり、テレビにも出ています。

1981年に入局したころには、女性の社員はほとんどいませんでした。アルバイトさんだけでした。何年かに1回、アナウンサーとして女性を採用していた程度です。最初のころの私は、大変忙しく、「夜討ち朝駆け」ということが、毎日続いていました。出勤前に取材相手の家へ行く、昼間は取材をし、夜は夜で相手が家に帰ってくるのを待つ、というような状態でした。ですから、子どもの出産にはもちろん立ち会っていませんし、家事、育児は一切やっていませんでした。つまり、家庭を顧みなかったということでした。しかし、今ではそれをとて反省しています。現在は、男女とも育児時間などをとるようになりました。流行語大賞2010のTOP10に、「イクメン」という言葉がありました。最近では「イクジイ」なども出てきた。これは会社などを退職した男性が、孫の面倒を見るというものです。私もそうですが、心の余裕が出てきたということと、子どもがかわいくなってくるのです。

もともと、仕事をする能力は、男女などの性別に関係はないのです。男も女も、仕事をし、家事をやり、子育てをやるという事は、必要です。

## 日本を取り巻く環境

日本を取り巻く環境は、だいぶ変わってまいりました。2010年にまず、中国のGDPが日本を抜きました。欧米メディアでは、そのころの日本をなんと「Declining Country」と呼んでいたのです。新しく傾いている国、つまり「新衰退国家」ということです。GDPも、もはや伸びなくなっている成熟した社会と思われていたのです。

そして、2011年3月にはあの東日本大震災が起こりました。欧米は、日本はこのままでは第二のポルトガルになってしまうと言いました。ポルトガルはユーロ危機で財政危機に陥っている小国ですが、昔は強かった時代があったのです。しかし1755年、リスボンに大地震があり、それ以後、ポルトガルは没落していきいます。その例になぞらえたのです。

そして、2012年には、英国のエコノミスト誌が出した「2050年の世界」に、日本はまだ見たことのない老人の国へと進んでいると書かれました。日本は、老人大国をどう克服するのかという、課題先進国となっていたのです。

丹羽宇一郎さんが「世界」という雑誌に書いていますが、日本には3つの矛盾があるそうです。第一は、経済成長と環境問題、第二は、大借金と増税、第三は、人口減少と経済成長、だそうです。総人口は50年後には8600万人と予測されています。社会が成熟すると人口が減少するのは当たり前といえます。日本の出生率は2011年には1・39、2012年には1・41でした。しかし、保育制度を充実させ、少子化に対応したヨーロッパでは、例えばフランスも出生率は上昇しています。男女とも働きながら子育てをする環境を、



整えたといわれています。



## 今後の日本の問題

北海道大学の宮本太郎さんという方が、「肩車社会」ということを言っています。50年前は肩上げ社会でしたが、今は騎馬戦型、そしてこれからの肩車社会は一人が一人を背負う形だと言うことです。これは上の人が重いと、下の人がつぶれるという事です。つぶれない為には、2つやり方があります。ひとつは、上の人に軽くなってもらうということ。これは、年金の支給開始を遅らせたり、自己負担率を増やしたりします。もうひとつは下の人を強くすることです。これは、女性（ウーマノミクス）、高齢者、外国人にがんばってもらうことです。

このウーマノミクスということは、アメリカの投資銀行であるゴールドマン・サックスが1999年に出した報告書に書いてあり、その中で経済活動の中で女性が活躍していくということが言わ

れたことが始まりです。またIMFの専務理事ラガルドさんも、2012年に「女性は日本を救えるか?」という報告書を出しています。

## 男女共同参画社会と女性

現在、男性の雇用者は減少していますが、女性の雇用者は増加しています。男性の就業率は80%であり、女性の就業率は61%です。しかし、非正規従業員の7割は女性で、女性で働く人の約半分は非正規雇用者ということなんです。また、女性の30代の労働力率は下がっていて、これをM字型といっています。日本や韓国がこの形です。ヨーロッパやアメリカではすでに高原型といっていて、途中でやめる女性はいなくなっているということですが、最近の日本では、仕事と家庭で苦しんでいる女性を見て、男女分業のほうが良いと考える女子学生が逆に増えているということ。企業

の管理職に女性が多く就業すると、生産性が上がるという調査があります。男性の中に女性が入ると、新しい展開ができるんです。女性を支援する形としては、①女性の就業と子育てを支援する（施設を増やす、税金の壁）、②女性の参画を増やす（議員を増やしたり、管理職を増やす）、③ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）で、男性の意識を変えていく、などが挙げ

られます。

## これからの男女共同参画

これまでの日本は、男性型モデルの社会であり、男性は仕事をして、女性は家にいて家事・育児をするということでした。しかし、これはもう限界にきています。終身雇用、年功序列は崩れています。もはや、男性だけの給料で妻子を養っていくことは出来ない状態です。男性の給料は、1997年をピークにして下がり続けています。平均給与になると、20年以上前に戻っていることになります。また、ワーキングプアの問題もあり、理想と現実が合わなくなっているのです。日本の実情に合っていないのです。結婚も出来なければ、子どもも持てない。しかし、男性は、まだこの日本型モデルから離れられません。このことが、女性をめぐる人権問題になります。

20年前は、「お前は誰に食わせてもらっているんだ?」というような言い方もありましたが、これもはや女性を下に見ているとし、DV(ドメスティックバイオレンス)になってしまいます。男性も意識が変わらなければなりません。ですが、変えることは大変なのです。しかも、心の問題があります。日本は自殺者の多い国です。その自殺者の7割は男性です。そのうちの3人に2

人は生活問題で悩んでいます。



## 最後に

ワシントン赴任中の経験で、始めて子どもの学校生活に付き合いました。そこで、宿題を一緒にやったり、料理を作ったりしました。そこで、料理が好きになって、今では自分でおせち料理も作ります。ここで、私はワーク・ライフ・バランスを体験しました。北海道大学教授の宮本さんは、これまで、男性は会社の物語を生き、女性は家庭の物語を生きてきたが、これからは男性も女性もひとつの物語を生きる時代になると言っています。それは、家庭と仕事という2つの物語が合わさったものであり、人と人とのつながりが、自分の幸せ、家庭の幸せになります。男性、女性に役割が分かれることはないのです。このように、男女共同参画社会というものが、男性にとっても、女性にとっても住みやすく、生きやすくなる社会であると思っています。

# 国際比較

「台湾のくらし、日本のくらし」

黄春美さんに聞く



春美さんは台湾のご出身で2009年に来日されました。2010年から小金井市に住み、公民館緑分館の日本語教室で日本語を学んでいます。

**台湾は、どんなところですか？**

台湾は、物価が安く、マンゴーやスイカなどの果物も豊富で美味しいですよ。台湾人は、フレンドリーで、日常生活はリラックスしています。日本人の生活は、時間の流れが速く、きちんとしている印象で、最初はストレスも感じました。例えば、食器は、様々な種類を使い分けますね。台湾は大皿料理や丼料理が一般的です。

台湾には、移住期間が異なる2つの民族と原住民が住んでいます。政府はそれぞれの文化保存のため、言語や伝統料理を教えています。

好きな街は、台北の「淡水」です。スペイン・オランダ統治時代の17〜18世紀の建物が残る歴史ある街で、サンセットが綺麗で、マングローブが広がり、渡り鳥も来ます。

「太魯閣（タロコ）」は、原住民の文化が残っている温泉街です。温泉には、

水着を着て入ります。日本の温泉は、裸で入るのでビックリしましたが、広くて外も見渡せて、好きになりました。

**日本の生活はいかがですか？**

日本は交通機関が大変便利ですね。四季があり、季節毎の楽しみがあります。私は紅葉の秋が、一番好きです。小金井は空気がきれいで食べ物も安全、桜も綺麗ですね。

来日してすぐ就ける仕事は少なく、立川市にある英会話教室の講師になりました。今は、吉祥寺で別の仕事も始めたので、吉祥寺教室に異動しています。日本は男性社会だと感じます。男と女の世界が違うのでびっくりしました。男性は夜遅くまで一生懸命働き、家事は女性の仕事です。女性が働こうと思つたら家庭を持ちにくい、仕事と家事の両立が難しいと思います。日本人との結婚は大変、というイメージを持ちました。

台湾では、政治家や企業経営に携わる女性も多く、女も仕事に就くのが当たり前です。残業もありますが少なく、男も育児や料理を担います。私の母は定年まで働きました。家事は家族皆で分担し、父は洗濯と昼食作りを、私は掃除を担当しました。朝食はテイクアウトをする習慣です。

日本食では、鮭が好きです。特にサーモン、納豆は最初ダメでしたが、今は好きになりました。日本料理はヘルシーですね。中国は味が濃く辛いので、私の体には良くなかったようで、日本食で健康になりました。

日本で食べる台湾料理は、辛い味付けですね。台湾では、油の使用は少なく、パクチーやバジル、にんにくの芽と茎などを使い、辛くありません。ピーナツ料理もあります。麺の種類は多く、スープ麺などもあります。広東料理に近しいと思います。

台湾の大学受験は、公立・私立と同日に共通試験を行いますので、チャンスは年一回です。トップ校は公立で、希望者が多いのですが、公立のロシア語は受験者が少ない状況でした。また、台湾の近代史で、「蒋介石は日本・ロシア、そして中国に敗れ台湾へ逃れた」と学び、ロシア語を学ぼうと思ったのです。ロシア文学も好きで、北京の大学院でも口

**公民館緑分館の日本語教室に参加されているのですか？**

日本語の先生はボランティアの方々に優しく教えてくれます。生徒は様々な国の出身者がいて、楽しく学んでいます。緑センターまつりでは、生徒が皆、日本語で「お国の紹介」をして、街の皆さんと交流を深めました。



緑センターまつりでの春美さんのスピーチの様子

**ロシア語を学んだこともあるのですか？**

台湾の大学受験は、公立・私立と同日に共通試験を行いますので、チャンスは年一回です。トップ校は公立で、希望者が多いのですが、公立のロシア語は受験者が少ない状況でした。また、台湾の近代史で、「蒋介石は日本・ロシア、そして中国に敗れ台湾へ逃れた」と学び、ロシア語を学ぼうと思ったのです。ロシア文学も好きで、北京の大学院でも口

シア語を専攻しました。当時は、翻訳か通訳の道を考えていました。

最近の台湾は、アメリカの影響が大きくなり、親は子どもの教育に熱心で塾も増えて勉強ばかりになったと感じます。

## 将来の夢を教えてください

仕事が好きです。吉祥寺にある会社で、海外の法律なども学び、海外マーケティング開発の仕事を広げたい。インターナショナルな仕事をしたいのです。世界の国々を旅して異なる文化を見たいし、日本文化をもっと知りたいです。

## 取材を終えて

日本に来てから、初めて日本語を学んだとは思えない堪能な日本語を話す春美さん。物事を吸収する姿勢が印象的です。信頼できる人のいる小金井に住み、仕事を広げ、軽やかにアクティブに生きている、まっすぐさが伝わってきました。

春美さんはじめ公民館緑分館の日本語教室で学ぶ方々や、小金井で暮らす全ての海外出身の方々に、明るい未来と幸せを願っています。(加)

## 黄春美さんからご紹介いただいた台湾料理

### ★ トマト玉子炒め ★ 素早く簡単につくれる炒め料理です。

#### 〈材料〉 4人分

- ・トマト(中) …………… 2個
- ・ねぎ …………… 1/4本
- ・玉子(Lサイズ) …………… 2個
- ・しょうが …………… 少々
- ・鶏がらスープ …………… 少々
- ・塩 …………… 少々

#### 作り方

- ①玉子をふわっと炒めて、お皿に移しておく。
- ②しょうがとねぎのスライスを炒める。
- ③トマトと鶏がらスープ・塩を加えて、さらに炒める。
- ④トマトの汁が出てきたら、①を加えて、さらに炒める。
- ⑤材料がよく馴染んだら完成!!



### ★ 鶏のしょうゆ炒め ★ 台湾の家庭料理のです。

#### 〈材料〉 4人分

- ・鶏むね肉(又は鶏もも肉) ……500g
- ・にんにく …………… 3クローブ
- ・しょうが …………… 1/3個  
(厚いスライス)
- ・赤唐辛子(又は鷹の爪) …… 2~4本
- ・しょうゆ …………… 大さじ3杯
- ・酒 …………… 大さじ3杯
- ・砂糖 …………… 大さじ1杯
- ・ごま油 …………… 大さじ2杯
- ・バジルの葉(生) …………… 10枚程度

#### 作り方

- ①Aを混ぜて、たれを作る。
- ②フライパンにごま油をひき、にんにく・しょうが・赤唐辛子と鶏肉を焼き色がつくまで強火で炒める。
- ③Aのたれを加え、鶏肉の中に火がとおるまで、焦げないように中火で煮込む。
- ④たれが減ってきて、鶏肉に色がつき照りが出てきたら、バジルを加え30秒ほど炒めて完成!!



## 小金井市第4次男女共同参画行動計画を策定しました

市では、男女共同参画社会の実現のため、第4次男女共同参画行動計画を策定しました。

本計画は、計画期間を平成25年度~28年度とし、基本理念を「人権尊重とワーク・ライフ・バランスを軸とする男女共同参画の実現をめざして」と定めています。

また基本理念を具体的に推進していくため、4つの基本目標を掲げています。

- 基本目標1 「互いに認めあい、男女平等意識を備えたひとを育む」
- 基本目標2 「ワーク・ライフ・バランスの実現した暮らしをめざす」
- 基本目標3 「人権を侵害する暴力を許さない社会づくりで安心を守る」
- 基本目標4 「男女共同参画を総合的に推進する仕組みをつくる」

策定に当たっては、公募市民、学識経験者で構成する小金井市男女平等推進審議会に平成24年1月に諮問し、全10回の審議会や市民の皆さんから幅広く意見をお聴きするため、パブリックコメント及び市民懇談会を実施し、検討を重ねてきました。本計画は、男女平等推進審議会の答申を尊重し、策定しました。

### 【閲覧場所】

計画書及び概要版は、企画政策課男女共同参画室、情報公開コーナー(第二庁舎6階)、図書館本館等で閲覧できるほか、以下の市ホームページURLからダウンロードできます。

(市ホームページURL)

<http://www.city.koganei.lg.jp/kakuka/kikakuzaiseibu/danjyokyodosankaku/info/dai4jidanjokeikaku.html>

# 男女共同参画 関連の会議に 参加してみませんか

参加費  
及び交通費を  
補助します

市では、男女共同参画社会の形成の促進に係る会議等に参加する市民に、参加費用の一部を補助する事業を実施しています。お気軽にご利用ください。市ホームページ(下記URLより)にも掲載しています。

## 1 補助対象となる会議等

東京都及び東京都に隣接する地域で開催される男女平等社会の早期実現を目指すための会議(宗教及び政治活動並びに営利等を目的とするものを除く。)であって、講演、シンポジウム、分科会等が行われ、参加者相互の交流が行われるもの。

## 2 応募資格 次の条件をいずれも満たす方。

- (1) 当該会議等を開催する日現在で、当市に2年以上居住し、18歳以上の方
- (2) 男女平等及び男女共同参画に関心を持ち、地域活動及び市行事に積極的に参加できる方

## 3 応募者の決定

参加希望者が定員(予算の範囲)を超えた場合は、抽選により決定します。

## 4 参加費補助の内容

開催地までの旅費及び会議に参加するための諸経費を合算した額の2分の1

## 5 応募方法

男女共同参画室 ☎042-387-9853 又は下記 URL から、申込書がダウンロードできます。また、市役所第二庁舎入口のチラシラックにも申込書を配置しています。

<http://www.city.koganei.lg.jp/kakuka/kikakuzaiseibu/danjyokyodosankaku/info/kokunaikensyu.html>

### 編集後記

杉尾秀哉さんは、面白い方でしたし、よく勉強されていました。こういう講演会であれば、男女共同参画も、もっとうま〜いのではないかと思います。

(佐藤百合子)

「かたらい」を介して知りあう方が増える度に、「この街が好きになります。個性を尊重しあい暮らせる街にと願い発信続けていきたい」と思います。

(加藤由喜枝)

「こころ優しき『3人娘』が、あの激しいタックルをするなんてびっくり！TV放映された「ワールド杯」で谷口選手の果敢なプレーにも感動！

(吉田孝)

今回取材でお会いした皆さんはとても素敵な方ばかり。お仕事への取り組み、自分の好きなコトに対する姿勢、生き方、大変参考になりました。

(高島佐保子)

今回の取材でも新たな出会いや発見がありました。ご協力をいただきました皆様にも、この場をお借りして御礼申し上げます。

(男女共同参画室)